

# 吹田市議会議員

# いけぶち佐知子 通信

NEWS未来にまっすぐ

2014年 No.7

〒565-0851 吹田市千里山西5-2-5 TEL&FAX 06-4861-7418

## 千里山駅周辺のまちづくり 来年二月コミュニティ施設オープン

七月十六日、千里山駅周辺まちづくり報告会があり参加しました。

《これまで》

すでに駅東の区画道路、千里山佐井寺線、千里山跨線橋線ができました。下水道の整備もUR千里山の団地東側道路の歩道部分に整備されました。

《現在》

跨線橋線西詰交差点改良を行っています。

《これから》

来年一月に交差点オープン予定で、同時に踏切の車通行を閉鎖し、改良工事が始まります。

また、駅前交通広場の整備も同時期から始まります。千里山佐井寺線の松が丘工区の工事もつづくが始まります。

駅前のコミュニティ施設は来年三月に完成予定とのことです。

UR賃貸住宅の残りの部分（後工区）については、今年八末ごろ売却先が決まり、基盤整備工事をはじめることでした。

次回は十一月ごろ報告会を開催することです。

## 政務活動費の使い方

### 吹田市議会との比較から

東京都議会での野次に引き続き、兵庫県議会議員の政務活動費の使い方がニュースになっています。

議員の会見をニュースで見ましたが、まったく説明になっていないので、泣く姿を見せるために会見を開いたのか？と思うほどでした。

城崎や東京や博多に日帰り出張していたのですが、ニュースで示されたカレンダーを見ると、見事に交互、順番に日帰りを繰り返している、行先ごとに色分けしているのが、不自然さがよくわかります。

本当に出張に行ったと言っているようですが、このカレンダー通りに出張するのなら、よほどの体力がないと続かないと思います。

また、今回は、交通費の領収書がない、報告書もない、という状態のことですから、政務活動費の使い道は交通費として「明らかにし」たかもしれません。適正に使用したかどうか検証できません。つまり、証明できません。

前年には大量、多額の切手を購入していたとも報道されていました。



もしも、吹田市議会と同様のことが起こったとしたら・・・というのが想像もつきません。

吹田市議会では、研修や調査に行くときには、出張届（行先、目的、日程を記載）を議長に提出し、戻ったからは出張報告書（入手した資料やレポートをつけます）を議長に提出します。

切手についても、発送する分だけ購入することは可能ですが（領収書は必要）前もって買っておくということではできません。なぜなら、切手や金券は、簡単に換金できるからです。

とにかく、今回、報道されたようなことは正反対の、公明正大に政務活動費を使って、報告もきちんとしている議員や議会がいるということを知ってもらいたいと思います。

(表ページから続き)

なお、吹田市議会の政務活動費については、情報公開対象になっていませんし、費目別の金額については、議会のHPに掲載していますので、ご覧ください。

平成二五年度の報告

[http://www.city.suita.osaka.jp/home/shisikai/\\_58790/\\_61816.html](http://www.city.suita.osaka.jp/home/shisikai/_58790/_61816.html)

## 屋外広告物研究会

### 景観のまちづくり

六月三〇日、滋賀県庁の会議室で開催された屋外広告物研究会に参加しました。

滋賀県と大津市の取り組みを発表されることで、滋賀県内の市がたくさん参加していました。

滋賀県は、県内の自治体がそれぞれ景観に関する基準や条例を定めているが、琵琶湖を囲む滋賀県全体として、共通の基準を定めたい、そして、景観行政がスロースターターの自治体の底上げを図りたい、という考えを持っているようでした。

ちょうど豊中市の方も来られていて、たとえばモノレールのラッピングデザインが、豊中だったらだめだ

けれど吹田だったらOKとか、というように、同じものが複数の自治体内を移動している場合、自治体間で基準が違うと困りますよね、という話も出ました。

一方、看板などを製作されている事業者さんからは、景観に配慮して・・・という一方で、茶色ばかりの看板、街並みになってもいいのだから、もっとにぎやかな色の街並みのほうが楽しいのではないか、というような意見も出ました。

たしかに、京都市内のコンビニが京都仕様の色使いをしています、そのままの色使いで吹田市内でも、他の自治体でも設置していくとすると、そのコンビニのともとのカラーデザイン、企業コンセプトはあってもながごときになるのではないかと、私も考えました。

その自治体らしさ、そのまちらしさ、自治体の魅力、まちの魅力、文化と密接に関係していると思います。

## 議会改革特別委員会

議会改革特別委員会は、一人会派も含め、全会派から一人ずつ委員を出して結成しています。

五月定例会で一部メンバーが会派

内に入れ替わりしましたが、いけばちは、今回も委員として参加しています。

さて、新規メンバーでの最初の委員会は、前期からの引き継ぎも含め、おさらいと今後の進め方について、話し合いがされました。

また、行政視察については、委員会としては必要に感じ実施するということ、実施しないとも実施するとも決めないでおこうということになりました。

現在のところは、まだ実施する項目が出てきていませんが、個人的には、たとえば議会報告会について委員で視察に行くとか、また、他の委員さんからは、委員会のインターネット放映を実施している議会に視察に行くのもよいのではないかとという提案も出ていました。

### <今月の1枚の写真>

お花があるだけで  
無機質な柵がステキに！



## いけばち佐知子のプロフィール

- 1957年 和歌山県生まれ。
- 1979年 大阪大学薬学部卒業。薬剤師。
- 1994年 吹田市立女性センター(現 男女共同参画センター)の非常勤職員として再就職。

自宅マンション裏の開発問題をきっかけに、市政に関心を持つ。

市民のための政治を求め、吹田市議会議員選挙に立候補。

1999年4月 初当選。現在、吹田市議会議員(4期目)。

環境、福祉、まちづくりの市民団体に所属し、市民活動にも励んでいる。

いけばち佐知子事務所  
吹田市千里山西5-2-5



平日 10時~15時 OPEN